

とぎわ

広報

No.592 2021年(令和3年)3月号

Public Relations of TOZAWA

巻頭
記事

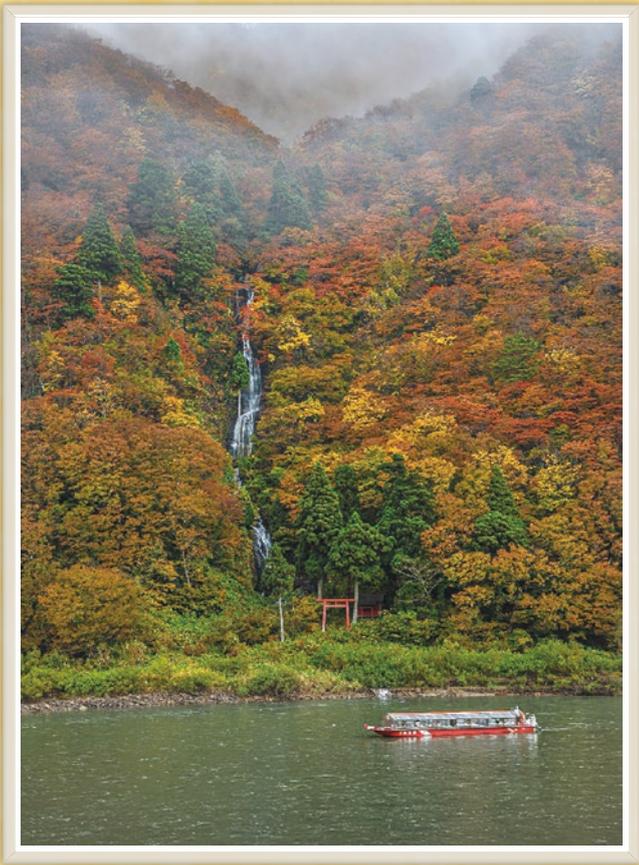
とぎわフオクト
コンテンツ2020

3

Mar



小中ボランティア (戸沢学園)



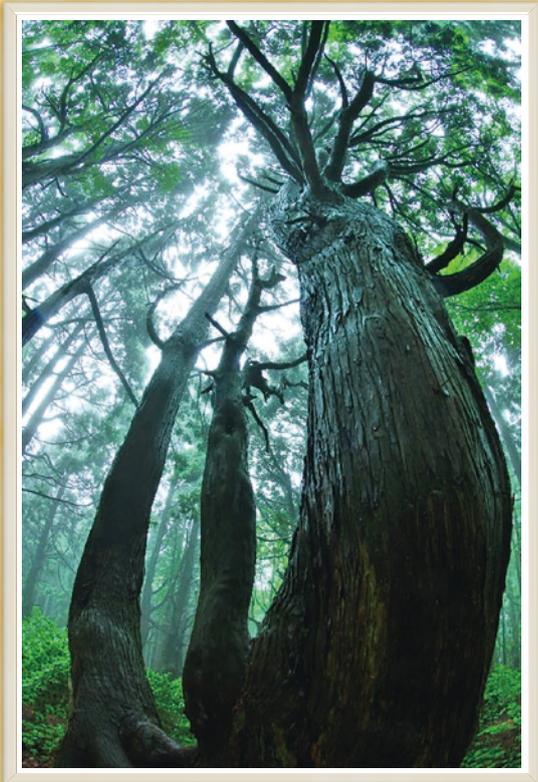
「紅葉の白糸の滝」
高橋 修一さん (新庄市)

グランプリ



「穏やかな初夏の御池」
鈴木 英策さん (戸沢村)

準グランプリ



準グランプリ



「巨木の森」

高橋 俊二さん (山形市)

「とざわフォトコンテスト2020審査会」が
12月下旬から2月8日(月)に行われ、応募総
数290点を超える中から、入賞作品8点が選
出されました。
多くのご応募ありがとうございました。

問い合わせ先

戸沢村観光物産協会

☎0233-72-2110



プリント部門



インスタグラム部門



「高麗館」

福澤 光晴さん (新庄市)

グランプリ

プリント部門応募数
142作品
インスタグラム部門応募数
155作品

佳作



「青空が映る秋の御池」

吉野 由美さん (山形市)



佳作



「deep green」

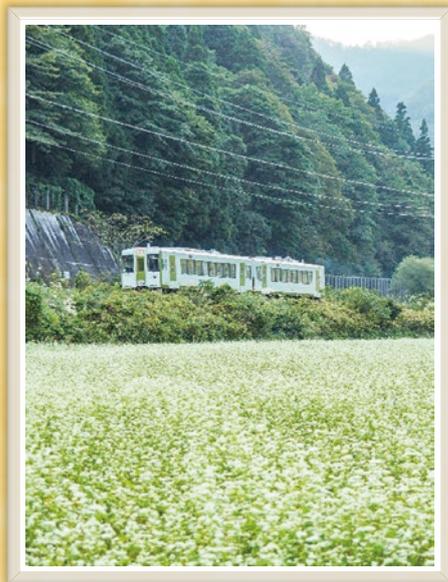
三浦 誠実さん (山形市)

佳作



「そば畑と列車」

本間 瞬さん (酒田市)



佳作



「最上峡と舟下り」

後藤 勝利さん (酒田市)



国保発祥の地 戸沢村

現在、医療保険制度等に加入する方のうち、およそ四分の一が国民健康保険（市町村）に加入していると言われています。そんな国民健康保険制度ですが、戸沢村は全国に先がけて加入した自治体です。本誌では、戸沢村の国保発祥の歴史をご紹介します。

国保発祥の地

戸沢村は国保発祥の地と呼ばれており、実際に戸沢村農村環境改善センターには「相扶共済」と刻まれた石碑が建っています。

戸沢村が国保発祥の地と呼ばれている背景には、戸沢村角川地区（旧角川村）の壮絶な歴史があります。

角川地区（旧角川村）の歴史と状況

今から約八十年前、戸沢村角川地区は交通の便が悪く、最寄りの医者まで行くのに六、七時間の道のりを歩くしかありませんでした。

しかも当時は、日照りや地滑り等の自然災害も続いており、一九三四（昭和九）年には冷害による大凶作が起こり、作物が取れず村民の収

入も少ない状況であったため、村民たちは空腹状態の中で農作業を行い、万が一病気になるっても医者に診てもらうことが出来ませんでした。子どもが病気になる医者に連れていく途中でその子どもが亡くなることもありました。



国民健康保険制度加入に向けて

そうした村の状況をどうにかしようとする当時の角川村の村長や議員、村民たちで集まり話し合いを行いました。その結果、この状況をなんとかするために「国民健康保険（国保）制度」を取り入れるしかないという結論になりました。

しかし、「国保制度」を取り入れるという事は、村民たちにさらなる負担を強いるということでもあり、「医者に診てもらえるのは嬉しいけれど、生活が苦しいのに、新たな支出が増えるのは困る」という村民の意見が一定数ありました。

その住民たちを説得するため、制度説明と保険組合加入に向けて村長たちが役場で寝泊まりし、昼夜を問

戸沢村国保トリビア

一九五八（昭和三十三年）、国保法施行二十周年を記念して角川地区に建立された記念碑には、「相扶共済」の文字とともに次のような碑文が刻まれています。

「この地山形県最上郡戸沢村大字角川村は、僻地で交通の便悪く、医師のいない村として民生の上まことに困難を感じた人達が、その対策としてできたのが、角川村保険組合で、昭和十一年四月から発足した。昭和十三年七月国民健康保険組合に改め、設立認可第一号をもって全国市町村にさががけし、国保本来の使命である相扶共済の精神を旨として実践、現在に至ったものである。時代は進み、社会保障制度は著しく進展をみせ、特に国保の拡充愈々重大性を帯び、幸福はまず健康からの感を深くするものである。本来創設以来二十周年を迎え発祥のちに記念碑を建て、これを後世に伝える。」

わず村民たちと何度も対話を重ねました。

また、村長は村民たちと対話を重ねながらも、国保制度の設立に向けて何度も山形県庁と角川村を往復していました。

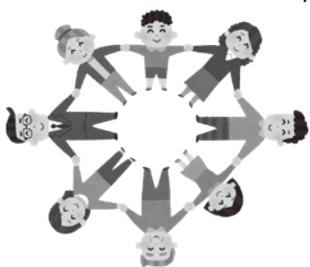
そういった村長たちの活動もあり、角川村は無事に国保制度に加入することができ、一九三八（昭和十三）年に、国保組合認可全国第一号となりました。

また、その際には、対象となる世帯のすべてが国保制度に加入していました。

こういった経緯があり戸沢村は国保発祥の地と呼ばれるようになりました。



戸沢村農村環境改善センターにある記念



介護保険の仕組み

とざわ介護保険通信 ⑪

現在は、第7期介護保険事業の期間中です（H30～R2年度）。

介護保険事業は、市町村ごとに現状や将来の予測をふまえ、3年に一度計画を見直すこととなっており、あわせて介護保険料も改定する予定となっています。

村では現在、令和3年4月から始まる第8期介護保険事業に向けて、今期の振り返りと計画策定を行っています。

戸沢村の介護保険運営状況

介護保険通信⑦（11月広報）でもお伝えしましたが、戸沢村の介護保険の給付費は、年々増加の傾向にあります。

特に令和2年度は現在の推測値で6億5千万円を超え、前年度より1千万円以上の増となっています。今後もしばらくは高齢化の影響で右上のグラフのような給付の増加が予測されます。

要因と考えられるのは、デイサービスなどの利用が増えていることや、高齢者の単身世帯や様々な理由で家族が自宅で介護できない方が介護施設へ入所するケースが毎年増えていることがあげられます。

また、右下のグラフは戸沢村の介護保険被保険者数の推移となります。介護保険制度は65歳以上の第1号被保険者と40歳以上65歳未満の第2号被保険者が対象となります。

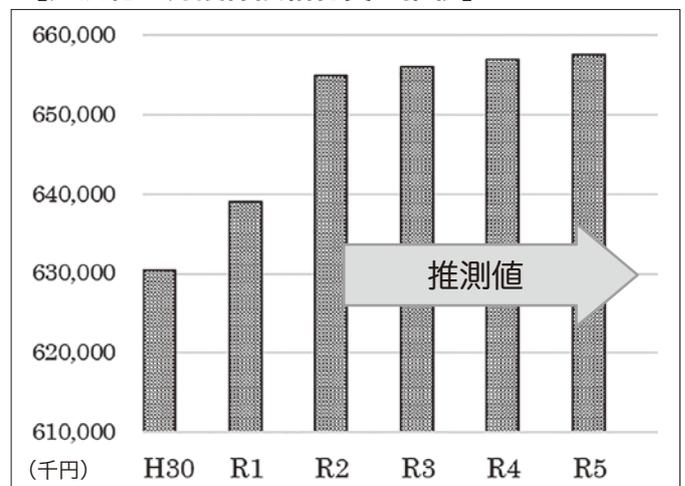
グラフを見ると65歳以上の第1号被保険者の人口はそこまで大きく増減しませんが、第2号被保険者は減少していく見込みです。支える側が少なくなっていく中で、今後は、より健康に長生きすることが、住民の方一人一人の幸せのためにも必要となっています。

第8期の柱は自立支援・重度化防止

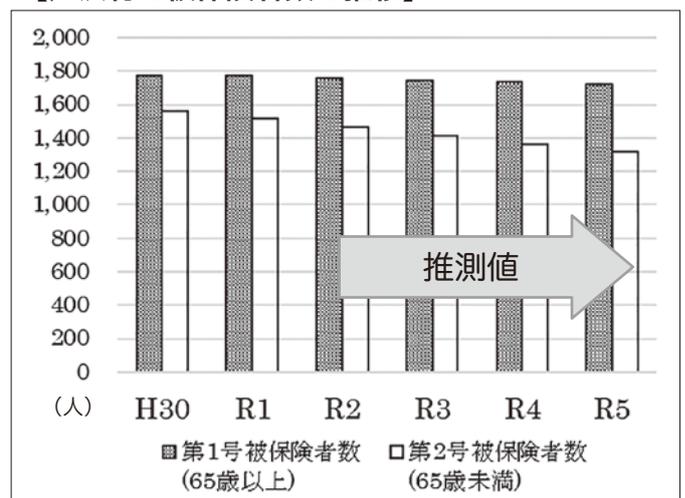
介護保険制度は「介護が必要な状態になっても本人の持っている能力に応じて、自立した日常生活を送ることができること」を理念としています。令和3年度から始まる第8期計画は、今までよりも「自立支援、重度化防止」に力を入れた内容となっています。

本当に必要な方が必要な時にサービスを利用できるように、病気の予防も含め、運動したり、生きがいとなることを見つけたりしながら、支援が必要になっても自分でできることを大切にしていきたいと思います。

【戸沢村の介護保険給付費の推移】



【戸沢村の被保険者数の推移】



問い合わせ先

戸沢村役場健康福祉課医療介護係
☎ 0233-72-2364 (内線142・144)

戸沢村中央公民館図書室

本のススメ vol.96



新刊図書の貸出は
3月上旬から！
ぜひご利用ください

講談社の動く図鑑MOVE 世界遺産／講談社

知床、白神山地、屋久島などの自然遺産から、日光、富士山、京都、熊野古道、原爆ドームなどの文化遺産まで、日本の世界遺産をくわしく解説！世界についても、エジプトのピラミッドやガラパゴス諸島などの代表的な世界遺産を迫力のある写真で紹介。NHKのスペシャル映像DVDつきです。



ハリー・ポッターと呪いの子 第一部・第二部 舞台脚本 愛蔵版／ J.K.ローリング ジョン・ティファニー ジャック・ソーン

『ハリー・ポッターと死の秘宝』での戦いから19年が経ち、父親となったハリーが二人目の子供をホグワーツ魔法学校へ送り出したその後の物語です。今やハリーは夫として、また三人の子を持つ父親として、魔法省の激務に押しつぶされそうな日々を過ごしています。3人の著者による新作オリジナルストーリーです。

人気店の味をおうちで！週末が楽しくなる再現ごはん／かっちゃん

あの人気店や有名チェーン店のハンバーグやドリア、たこ焼き、韓国グルメから、コンビニで見かけたようなあのスイーツまでも！レシピを考案したのは、Youtuberのかっちゃん。再現レシピ動画で総視聴回数が1億回を超える、再現ごはんの達人です。休日の食事にちょっとしたイベント感を加える、楽しい再現ごはんを作れる一冊です。



青春とは、／姫野カオルコ

コロナ禍のさなか、家でひきこもっていた女性が棚の中から見つけた古い名簿と本。「今からすれば——」記憶の扉が開き、昭和50年代に共学の公立高校で過ごした思い出が、まるで映画を見ているかのようによみがえる。胸キュンな恋も、打ち込んだ部活も。そのうえスマホもなかった。でも確かにあれは——。大人のための、フツウの青春小説。

マスカレード・ホテル マスカレード・イブ マスカレード・ナイト／東野 圭吾

東野圭吾の「マスカレード」シリーズ三部作が入りました。仮面舞踏会での非日常なひととき、謎と伏線が交錯する見事なストーリー展開がご覧いただけます。どうぞお楽しみください。



3月図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 夜間	5 夜間	6 休日
7 休館	8	9	10	11 夜間	12 夜間	13 休日
14 休館	15	16	17	18 夜間	19 夜間	20 休館
21 休館	22	23	24	25 夜間	26 夜間	27 休日
28 休館	29	30	31			

20日は祝日のため、休館いたします。

問い合わせ先

戸沢村教育委員会 ☎0233-72-2304

白熱!とざわジュニアスポレク祭!

令和3年1月31日(日)に、戸沢学園体育館にて第1回とざわジュニアスポレク祭が開催されました。スポーツ少年団に加入している小学1年生から6年生まで約60名が参加し、やわらかいフリスビーディスクを使ったりドッジビーと、ピンポン玉運びリレーの2競技を実施しました。



↑第1位 チームメンバー



↑第2位 チームメンバー



↑第3位 チームメンバー



↑競技中の様子

コロナ禍での開催となりましたが、各スポーツ少年団や学年の域を超えて楽しむことができました。

集落支援員 奮闘記 Vol.63

集落支援員 鈴木英策さん



【お礼】

戸沢村に来て早5年8カ月。

地域おこし協力隊に始まり集落支援員として活動させていただいて本当にあつという間でした。多くの方々に助けられ、自分の家族のように接してくれた皆さんに心から感謝を申し上げます。今月で集落支援員の任期も終えることに伴い、今回が最後の投稿となります。

今後戸沢村に住み続けますので、これまで通りたくさんの方々と関わっていければと思います。

これまで拙い文章にもかかわらず多くの方にお読みいただいていたと思います。今までありがとうございました。そしてこれからもよろしく願いいたします。

尚、これまでの活動の様子を写真展として各所に展示します。

①すつぺ家・・・2月14日(日)で展示終了

②戸沢村役場ロビー・・・2月19日(金)～展示中

③いきいきランドぼんぼ館ロビー・・・3月15日(月)～30日(火)

※なお、すつぺ家以外では展示スペースの都合上、少し減らして展示となる可能性もございます。すつぺ家には全数展示しております。

それぞれの場所に用向きがある際は、是非ついでにご覧いただければと思います。

住民税務課からのお知らせ

マイナンバー
PRキャラクター
マイナちゃん



マイナンバーカード申請方法 サポート中です



住民税務課 住民生活係では、マイナンバーカードの申請サポートを行っております。カードを作りたいけど申請方法がわからない、写真を撮りに行くのが面倒、通知カードをなくしてしまって申請ができない、など…お悩みの方、この機会にぜひマイナンバーカードを作ってみませんか？

以下の持ち物をご持参いただければ役場窓口ですぐに申請可能です。

持ち物

- ・本人確認資料（免許証、パスポート、健康保険証、等）
- ・印鑑
- ・マイナンバー通知カード（お持ちの方）

→紛失した場合は紛失届をご記入いただきます。

役場窓口で申請して頂ければ、約1か月程度でご自宅に到着いたします。



戸沢村役場 住民税務課 住民生活係④窓口までご相談ください。

顔写真も無料で撮影いたします。



問い合わせ先

〒999-6401
山形県最上郡戸沢村古口270
戸沢村役場 住民税務課 住民生活係
☎ 0233-72-2326（内線113）

共育課からのお知らせ

戸沢村学校保健委員会だより～性といのちの学習から～

1月22日、小学校6年生、中学校3年生を対象に「いのちの教育講演会」を開催しました。講師は、ごっと助産院 院長の後藤敬子さんです。子どもたちが、命の大切さ、周囲の人々からの愛情の深さに気づき、『いのち』と『感謝』の言葉を感じられたひとときとなりました。

『児童・生徒の感想』

- 赤ちゃんから時間をかけて、ここまで大きく育った命をとっても大切にしようと思いました。（小6）
- 赤ちゃんは最初から呼吸などを覚えているのではなく、子宮の中で呼吸などを練習していると知って、びっくりしました。（小6）
- どんなに大きな人でも小柄な人でも、最初は0.7mmの受精卵だったと思うと、みんな同じなんだと安心しました。（小6）
- 悩んだ時は溜め込まずに、人に頼りながら相手が助けを求めていたら優しく手を差し伸べられる人にならなければいけないと思いました。（中3）
- 好きな自分でいれる道を選びたいと思いました。これから沢山の選択をすることになると思いますが、今楽な方ではなく、未来のための選択をしたいと思います。（中3）



第5次戸沢村総合計画が策定されました

令和2年6月24日（水）に令和3年度からの10年間の第5次戸沢村総合計画策定を「戸沢村振興審議会（会長 加藤文明）」に諮問し、令和3年1月27日（水）に最終の審議会が開催され、第5次戸沢村総合計画を策定し、同日付で村に対し答申がなされました。

平成23年からの10年間、第4次戸沢村総合計画に基づき、「自立・活力・協働による元気な村の創造」を目指して村づくりを進めてきました。この間、東日本大震災からの復興、経済再生、地方創生を進める一方で、少子高齢化による人口減少の加速、自然災害の頻発と激甚化、新型コロナウイルス感染症の世界的流行等が社会経済と村民の生活にも大きな影響が出ています。このような情勢の中、戸沢村が発展し続けるためには、変わり続ける時代を見据えた中長期的な視点の村づくりが必要であり、村民意向調査や懇談会等でいただいた村民の声を生かし、将来像を「最上川・笑顔・いきいき 夢あふれる故郷 戸沢村」と設定し、策定となりました。

同日にとざわ創生推進会議が開催され、「第2期人口ビジョン」「第2期戸沢村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終案が審議され、人口減少問題の解決に向けた5年間の具体的な取り組みが策定されました。

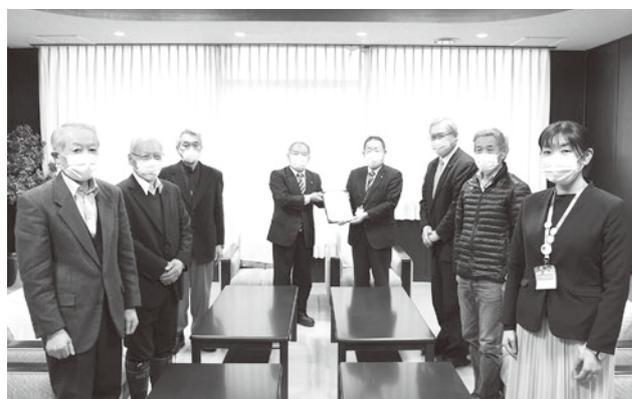
各計画書等は3月中にホームページにて公表する予定となっております。

経 過

令和2年	6月24日	第1回振興審議会（委嘱状交付・村より諮問）
	7月28日～8月17日	住民アンケート実施
	11月4日	地区会長懇談会
	11月18日	第2回振興審議会（素案審議）
	11月30日	村議会議員全員協議会時に説明
	12月16日～令和3年1月12日	パブリックコメント（意見聴取）
令和3年	1月27日	第3回振興審議会（案審議）同日、村へ答申



とざわ創生推進会議の様子



審議会開催後の答申

問い合わせ先 戸沢村役場 まちづくり課 企画調整係 ☎ 0233-72-2152

建設水道課からのお知らせ

農業集落排水汚泥肥料を無料でお配りしています

【場所】本郷地区農業集落排水処理施設・神田地区農業集落排水処理施設

● 農業集落排水汚泥肥料とは

家庭から出る生活排水をきれいにした後の微生物の固まり（集排汚泥）をコンポスト化し、良質な肥料としたものです。上記処理施設でお配りしますので、農作物等にお使いください。

※事前に『乾燥汚泥使用申請書』の提出が必要となりますので、下記連絡先までご連絡ください。

● 安全性

「集排バイオ泥」は家庭から出るバイオマスです。家庭では、安全な食料品等を利用していますので、有害なものが混ざることほとんどありません。

有害な細菌類は、浄化時に死滅し完全に発酵させることで、良質で安全な肥料となります。

● 成分濃度

〔本郷地区農業集落排水処理施設 肥料〕

- 窒素 … 6.6%
- リン酸 … 4.4%
- 加里 … 3.36%

〔神田地区農業集落排水施設 肥料〕

- 窒素 … 3.8%
- リン酸 … 5.2%
- 加里 … 0.07%



主な成分の
含有量



連絡先

〒999-6401

山形県最上郡戸沢村大字古口270

戸沢村役場 建設水道課 水道・下水道係

☎ 0233-72-2547

各種イベントや募集案内等の
お知らせを紹介します

お知らせ版

『やまがたWEBワークフェス』のご案内

- ▼日時 3月11日(木)～13日(土)
- ▼参加企業 各日最大50社予定
- ▼対象 2022年3月卒業予定の学生
2021年3月卒業予定の学生
- ▼参加方法 特設HPより事前登録が必要
(<https://y-work-fes.com>)

山形県求職者総合支援センター『出張相談会』

- ▼日程 3月12日(金) 午前1時～午後4時
- ▼相談会場 トータル・ジョブサポート新庄(新庄合同庁舎2階)
- ▼相談内容 求職者の生活、住まい、就職活動などの悩み
- ▼相談方法 面談による相談 当日会場へお越しください。(予約不要)
- ▼費用 相談無料
- ▼問合せ 山形県求職者総合支援センター
☎0800-1800-7867

『新規就農研修生』募集のお知らせ

- 対象 県内で就農を目指す方
 - 研修形式 農作業実習と講義
 - 研修期間 令和3年4月～令和4年3月
 - 受講料 無料(但し研修実費は自己負担)
 - 問合せ 県立農林大学校 研修部
☎0233-122-18794
- e-mail kenshu@ynodai.ac.jp

令和3年3月1日から障害者の法定雇用率が引き上げになります

障害に関係なく、希望や能力に応じて誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現の理念の下、すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります(障害者雇用率制度)。

この法定雇用率が令和3年3月1日から以下のように変わります。

- 民間企業 2.3% (現行2.2%)
- 国、地方公共団体 2.6% (現行2.5%)
- 都道府県等の教育委員会 2.5% (現行2.4%)

問い合わせ先
山形労働局職業対策課
☎023-626-6101

やまがた合同企業説明会2022

- 日時 令和3年3月15日(月) 午後1時～午後4時30分
- 場所 山形ビッグウイング(山形国際交流プラザ)
- 内容 県内企業による学生への業務内容説明
- 対象 令和4年3月に大学院・大学・短大・専門学校・高専を卒業予定の学生

問い合わせ先
ハローワーク新庄
☎0233-22-8609

令和3年度国際交流団体活動推進支援助成事業の募集について

山形県国際交流協会では、地域の国際化に資する国際交流を行う民間の団体に対し助成を行います。希望される団体は下記日程までに所定の様式にて申請ください。

事業対象期間	申請書類提出期限
令和3年4月1日～令和4年3月31日	令和3年3月16日
令和3年7月1日～令和4年3月31日	令和3年6月15日

- 1団体あたりの申請は1事業とし、上限申請額は20万円。
- 一部対象事業は10万円。
- 詳しくはホームページをご覧ください。
当協会までお問い合わせください。
ホームページURL <https://www.airyamagata.org/>

問い合わせ先
公益財団法人 山形県国際交流協会
☎023-647-2560

協会けんぽの保険料率が変わります

協会けんぽ山形支部の健康保険料率は令和3年3月分(4月納付分)より10.05%から10.03%に、介護保険料率は1.79%から1.80に改定させていただきます。

加入者の皆様の医療と健康を支えるため、このようなご負担につきましてご理解いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 全国健康保険協会山形支部総務企画グループ ☎023-629-7226

<p>社会人対象「介護福祉士養成講座」 令和3年度生入学願書受付中</p> <p>▼募集学科 介護福祉科・医療ビジネス科・情報システム科・ビジネスIT科</p> <p>▼第6回選考試験日 3月26日(金)</p> <p>▼問合 新庄コアカレッジ ☎0233-2912121</p>	<p>司法書士無料電話相談会</p> <p>無料電話相談会を開催します。ご予約はこちら ☎023-642-3434(平日午前10時～午後4時、相談日の3日前まで)</p> <p>▼日時 令和3年3月18日(木)・4月15日(木) 午後6時～午後8時</p> <p>※上記開催日の午後6時または午後7時の枠をご予約ください。※ご指定のお電話番号に当会の会員が電話を差し上げ、ご相談に応じます。</p>	<p>借金返済に関する相談窓口</p> <p>返しきれない借金でお困りの方、まずはお電話を。相談は秘密厳守・無料。</p> <p>▼相談専用電話 023(641)5201</p> <p>▼場所 山形市緑町2-15-2(山形工業高校東側)</p> <p>▼受付 月～金(祝日・年末年始除く)午前8時30分～午後4時30分</p> <p>▼問合せ先 山形財務事務所理財課 ☎023(641)5178</p>	<p>住宅ローンなどの免除・減額</p> <p>「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に基づき、住宅ローンなどの免除・減額を申し出ることができます。概要は一般社団法人東日本大震災・自然災害被災者債務整理ガイドライン運営機関HP(http://www.dgl.or.jp)をご覧ください。</p> <p>▼問合せ先 山形財務事務所理財課 ☎023(641)5178</p>
--	--	--	---

付けてみませんか? さくらんぼナンバープレート

地方版図柄入りナンバープレートの交付が始まっています。お車の購入時以外に、今付いているナンバーを変えずにさくらんぼナンバーに交換できます。

申し込み・手続き お近くの自動車整備工場や自動車ディーラーへ

問い合わせ先 県自動車整備振興会 ☎023-686-4834



あなたの大切な遺言書を法務局が守ります

法務局では、自筆証書遺言書を保管する手続きができることとなりました。遺言者本人が、遺言書の全文(財産目録を除く)日付及び氏名を自署することができれば、誰でも自筆証書遺言書を作成することができます。

作成した遺言書は法務局に保管することで、「遺言書が見つからない」「遺言書が改ざんされた」などの問題を防ぐことができます。本制度の手続きを詳しく知りたい方は、下記まで電話予約をお願いします。

問い合わせ先 山形地方法務局新庄支局総務係 ☎0233-22-7528

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

2021年度労働基準監督官採用試験のご案内

労働基準監督官は、労働基準関係法令に基づいてあらゆる職場に立ち入り、法に定める基準を事業主に守らせることにより、労働条件の確保・向上、働く人の安全や健康の確保を図り、また、不幸にして労働災害に遭われた方に対する労災補償の業務を行うことを任務とする厚生労働省の専門職員です。

受験資格

- 1 1991(平成3)年4月2日～2000(平成12)年4月1日生まれの者
- 2 2000(平成12)年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - ① 大学を卒業した者及び2022(令和4)年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - ② 人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認めるもの

採用予定者数

労働基準監督A(法文系)約195人

労働基準監督B(理工系)約50人

試験日

第1次試験 6月6日(日)

第2次試験 7月13日(火)～15日(木)

インターネットによる申込期間

3月26日(金)9:00

～4月7日(水)(受信有効)

申込方法

インターネット申込専用アドレスからお申込みください。

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

問い合わせ先

山形労働局総務部総務課人事係

☎023-624-8221

『第29回「ゆめりあ」ハンドメイドマーケット』+『新庄おさがりひろば』のお知らせ

- 開催日時 令和3年3月21日（日）
 会場 「ゆめりあ」花と緑の交流広場・もがみ体験館
 内容 手づくり品の展示・販売です。食品等は出店不可です。
 出店料 1ブース500円（2.5m×2.5m）
 ※出店料は8市町村社会福祉協議会に寄付しております。
 出店受付 出店ご希望の方は、令和3年3月5日（金）午前9時から午後3時の間に「ゆめりあ」事務室に電話でお申し込みください。
 その他 ①出店多数の場合、事務局で抽選のうえ出店者を決定する場合があります。出店の位置は、事務局で決定いたします。
 ②『新庄おさがりひろば』は体験館で開催します。
 ③その他不明な点や詳細等は、「ゆめりあ」事務室にお問い合わせください。



※なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に取り組んだうえで開催を目指しますが、どうしても困難な場合は中止といたします。その場合はご連絡いたします。

問い合わせ先 最上広域交流センター「ゆめりあ」
 ☎ 0233-28-8888

確定申告会場のお知らせ

- 開設場所 新庄税務署2階会議室（新庄市五日町字宮内241）
 開設期間 令和3年2月1日（月）～4月15日（木）《土、日、祝日を除く》
 開設時間 午前9時～午後5時
 ※申告・納付期限が令和3年4月15日（木）まで延長されました。
 ※申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。
 「入場整理券」は会場での当日配付とLINEによる事前発行があります。
 ※配付方法の詳細は、国税庁ホームページ等をご覧ください。
 ※「入場整理券」の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。

試験名	申込受付期間	第1次試験日
総合職 （院卒者・大卒程度）	【インターネット】3月26日（金）9：00 ～4月5日（月）[受信有効]	4月25日（日）
一般職（大卒程度）	【インターネット】4月2日（金）9：00 ～4月14日（水）[受信有効]	6月13日（日）
一般職（高卒程度）	【インターネット】6月21日（金）9：00 ～6月30日（水）[受信有効]	9月5日（日）

なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記の担当にお問い合わせください。

問い合わせ先
 ・人事院東北事務局 第二課 試験係 ☎ 022-221-2022
 ・人事院ホームページ <https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの皆様へ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付から10年以内ごとに写真の書き換えをしなければならない規定となっております。免状の写真下欄記載の期限を確認の上、速やかに手続きをされるようお知らせいたします。

問い合わせ先 一般社団法人 消防試験研究センター山形県本部 ☎ 023-631-0761

お誕生日おめでとう!!

満一歳児(2月生まれ)

村の将来を担う子どもたちの健やか成長をお祝いするとともに、これからも元気で育ててほしいとの願いを込めて、戸沢村の満一歳になるお子さんを紹介します。

今月は、2月に満一歳を迎えたお子さんです。(①ご両親の名前 ②地区名 ③ご両親からお子様へのメッセージ)



あいら
加藤 愛莉 ちゃん

2月28日
生まれ



- ①加藤 大輝 さん
美穂 さん
- ②向名高
- ③笑顔の絶えない子に育ち
ますように♡

村の人口と世帯
(1月末現在)

4,311人(-13人)〈男2,061人(-7人)、女2,250人(-6人)〉1,595世帯(-6世帯)※()内の数値は、12月末現在との比較



表紙のことば

表紙は、2月6日(土)に開催された、「小中学生ボランティア事業『Let's Play IN Winter』」の一コマです。

寒さに負けず、まぶしい笑顔で行事に取り組む児童生徒の姿が印象的でした!

編集・発行

広報とざわNO.592

発行日 令和3年3月1日

編集・発行 戸沢村総務課

山形県最上郡戸沢村大字古口270

TEL 0233-72-2111

FAX 0233-72-2116

URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/>

(パソコン及び携帯共通)

E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メールアドレス